

## GMT 会員維持退会防止委員会第 2 回会議議事録

### 第 1 日時等

日時：9 月 21 日 15 時 44 分～17 時 27 分

場所：銀座ルノアール新宿 3 丁目ビッグスビル店 6 号室

### 第 2 出席者

高桑委員長、松井副委員長、小松副委員長、小方副委員長、佐藤 L、寺垣 L、小林 L、西脇 L、田中 L、斉藤 L、山口 L、樋口 L、久富木 L、中村 L、L 塚松  
(オブザーバー)

石井征二 L、篠順三 L、林敦美 L

### 第 3 議事等

#### 1. 開会にあたり

##### 【小松副委員長】

- ・先日、東京セントラル代官山 LC の大城 L から、例会場所の南国酒家にて聞き取りを行った。その後、南国酒家から銀座まで行き、高桑委員長に美味しいお蕎麦をごちそういただいた。

#### 2. ご来賓の紹介

- ・ GMT330 複合地区コーディネーター 石井征二 L
- ・ GMT 地区コーディネーター 篠順三 L

#### 3. 委員長挨拶

##### 【高桑委員長】

- ・今回も多くの委員に参加いただきありがとうございます。
- ・去年は、会員増強を頑張っていたいただきましたが、入会してもやめてしまうという現状があり、年度末にはマイナス 24 人という結果で終わりました。もともと、330-A 地区は前年度全国 2 位の結果でした。
- ・当委員会は、いかに退会防止を含めた策を考えて、どうメンバーに伝えていくかという重要な委員会です。
- ・近時、合併したクラブが 2 つあります。そのうちの東京セントラル代官山 LC の大城 L から 9 月 20 日にヒアリングをし、貴重なお話を聞けたので、後ほど発表したいと思います。
- ・一年間短いですが、楽しい委員会ですので、懇親も深めたいと思います。

#### 4. ご挨拶

##### 【石井 L】

- ・世の中大変な天変地異が起きており大変な非常事態ですが、LC も会員減少という大変な天変地異がおきています。
- ・各地区で会員増強を第一の課題にするように言われています。
- ・近いところでは、11 月 24 日の「みんなダイヤモンド」がメインイベントですが、それと同じくらいに会員増強にも力を入れていきたいと考えています。
- ・11 月 7 日に、5 つの委員会が集まって拡大セミナーを行うことになっており、午前は各部会、午後は全体の拡大セミナーの予定になっています。そのセミナーには、山田前国際会長や山浦 PID、中村 PID も来ていただく予定です。そこで、いかにして会員を増やし、維持するかを考えていただきたいと思います。
- ・昨年、高桑委員長が会員増強を頑張っていたが、今期も皆さんの力をいただきながら一緒に考えていきたいと思っています。

##### 【篠 L】

- ・本委員会は、GMT の関連委員会として今期ご活躍いただいております。
- ・前期、会員増強委員会では、退会防止も合わせ技で行っていただきました。この委員会は、行動力があると思います。
- ・今後の活動については、他の 2 つの委員会も追いつけ追い越せで活躍いただいて、11 月 30 日に 3 委員会が合体してセミナーを行いたいと思います。セミナーには、330-A 地区のメンバーを大勢呼びたいと思っています。
- ・今期一年お願いいたします。

#### 5. 配布資料の確認

##### 【小方副委員長】

- ・式次第
- ・第 2 回委員会の出欠簿
- ・正副委員長会議議事録 (①)
- ・HQ 会議議事録 (②)
- ・報告書 (③)

#### 6. 議事

##### (1) シンポジウムの開催について

##### 【高桑委員長】

- ・11月30日に、GMTグループとしてセミナーを開催することが決定しました。必ずスケジュールを押さえていただくようお願いします。大変貴重な一歩になるのでよろしくお願いします。
- ・当日は、12時集合して、おにぎりを食べた後、開始は2時から5時、または3時から5時30分で微調整中です。
- ・場所は、東京都赤十字血液センターで決定しました。
- ・セミナーの責任者は、篠コーディネーターになると思われます。
- ・第1部を、会員増強委員会の重信委員長のもとで行い、第2部を会員維持退会防止委員会で行うようにしたいと思います。第3部をどうするかは、今後固めていくところです。
- ・昨年、田中真作 L に立派なパンフレットを作っていただいたので、今年の会員増強のパンフレットを今年の形に変えてお渡ししたいと考えています。
- ・合併については避けて通れないと考えています。合併のパンフレットも作成したいと考えています。
- ・近年の合併の成功例を（東京セントラル代官山 LC と東京京橋八重洲 LC）のメンバーの方にご登壇いただいて、お話をうかがい、悩んでいるクラブに披露するのがよいのではないかと考えています。
- ・合併が結果的に退会防止になると思います。クラブの解散を少しでも減らせれば、退会防止及び会員増強につながっていくのではないのでしょうか。
- ・セミナーの内容は、GMT 正副委員長会議で決めていくこととなります。第2部について委員の皆さんのご意見を伺いたいと思います。

—シンポジウムについてのご意見—

【小松 L】

- ・昨年2回のシンポジウムを経験しました。今回は第2部だけなので、どういう割り振りにしたらいいかという点では、対話型のシンポジウムがいいのではないかと考えています。

【山口 L】

- ・昨年、シンポジウムのパネリストとして参加させていただきました。その際に、みなさんの意見を聞けて大変参考になりました。

【田中 L】

- ・前回と同じような形式でよいと思います。
- ・シンポジウムでは、合併のみを扱うということではよろしいのでしょうか？

→【高桑委員長】

時間がないため、合併のみの話に絞り込んで行くこととなります。

東京セントラル代官山 LC と東京京橋八重洲 LC がメインになります。

もしくは、過去に合併したクラブがあれば呼びたいと思います。

- ・時間的にはどうでしょうか？

→【高桑委員長】

まだ決まっていません。

来週 27 日に、GMT 正副委員長会議があるので、決まり次第お伝えします。

- ・パネルディスカッションのあとの、委員長によるまとめをしたほうが良いと思います。

【高桑委員長】

- ・27 日の正副委員長会議の結果をお伝えしますので、活発に議論いただきたいと思います。

## (2) 東京セントラル代官山 LC 訪問の報告

【高桑委員長】

- ・昨日、大城 L から合併についてお話をうかがいました。  
(報告書をもとに高桑委員長がヒアリング内容を説明した)
- ・わずか 30 分、話を聞いただけですが、非常に多くの知見を得ました。

【小松 L】

- ・大変多くのことを伺えた。
- ・合併する 2 つのクラブの資産についても気になったところでした。

【塚松 L】

- ・合併する 2 つのクラブが親子関係にあったとか、アクティビティを一緒に行っていた等、元々両クラブが親密だったことがうまくいったという理由だということを感じました。

—ご意見・ご質問—

【西脇 L】

- ・合併前のセントラル LC は何人だったのでしょうか？

→【高桑委員長】

セントラル LC の会員は 12 名 (5 名正会員) でした。

【山口 L】

- ・合併が活性化するというイメージがつかめていなかったが、報告をきいて、合併も悪くないという考えをもつようになった。

【樋口 L】

- ・12R2Z で、解散するところもあるし、多摩稲城 LC という合併したところもあります。
- ・合併クラブは、やはりもともと例会を一緒に行っていたり、親密なクラブ関係にありました。

- ・合併に反対する多く人もいましたが、反対派の方々はお辞めになっていきました。
- ・今日伺った、東京セントラル代官山 LC と全く同じ流れで、多摩稲城 LC も合併が行われました。

→【高桑委員長】

樋口 L には、多摩稲城 LC に合併話のヒアリングをお願いしたいと思います。

【石井 L】

- ・14R でも 7 年前に合併がありました。日野 LC と日野檜の木 LC が合併して、日野 LC になりました。このときは、吸収合併のようなかたちでした。その際、クラブ名をどうしようか、という話にはなったようです。

【西脇 L】

- ・クラブ名が重要だという話が意外でした。例会場をどちらにするのかということも気になります。

【斉藤 L】

- ・他のクラブから合併を勧められるのか、自ら合併を求めるのかどうなのでしょう？

→【高桑委員長】

自発的に合併話がでないと必ずうまくいかないと思います。

自然発生的に、「合併がいい」というきっかけが生まれるための契機にシンポジウムをしたいと思います。

10 人台のクラブは危機感を持たないといけません。

【石井 L】

ZCP を通じて、20 人以下のクラブの会長または幹事にはシンポジウムに参加していただきたいと思います。

【小林 L】

- ・今回のケースと異なり、セントラル LC の人数が少なく、代官山 LC の人数が多かった場合は、うまくいったのでしょうか。クラブの親子関係で、人数の多い少ないが逆転していたらどうなっていたのか気になります。
- ・その点、今回は親子という関係でうまく行ったということは感じました。

→【高桑委員長】

親子関係ということもあるが、普段から合同例会等で膝を突き合わせる機会があったのが重要だと思います。

合同例会で両クラブが仲良くなり、信頼関係があったのがポイントだと思います。

【寺垣 L】

- ・我々としては合併を推進していく立場だと思いますが、合併にあたって反対する人の意見も聞いてみたいです。反対派の意見もパンフレットに載せるといいのではないのでしょうか。
- ・クラブを解散（退会）して、全員転籍する場合との違いが気になります。解散転籍の場合より合併のほうがいいという理由を伝える必要があると思います。

**【中村 L】**

- ・八王子には 5 クラブありますが、10 人台のクラブが 2, 3 あります。
- ・逆に大人数より、少人数のクラブのほうが親密になれるという話も聞きます。
- ・人数の大小によって、会費やアクティビティの制約もあるのではないのでしょうか。

→ **【高桑委員長】**

セントラル LC は中国帰国者のスピーチコンテストを 20 年くらい行っています。これまで代官山 LC と合同であることが多くありました。アクティビティでの結びつきもあったので、合併が非常にうまく行ったのではないのでしょうか。

感動するアクティビティを一緒にやるということが、キーワードかもしれません。

ただし、いきなりアクティビティを一緒に行うのは無理があるかもしれないので、まずは合同例会などが必要ではないのでしょうか。

**【山口 L】**

- ・人数が少ないとアクティビティも制約があるし、新規に人も呼びづらい感じがします。

→ **【高桑委員長】**

その点、合併を考え始めてから完了するまで、3 年くらいはかかるのではないかと思います。

**【林副幹事】**

- ・自クラブは 15 名です。近時、新入会員が 2 名入りますが、例会に出て来られるのは 7、8 名程度です。

**【松井 L】**

- ・私のクラブは、正会員 11 名で、家族会員は多くいます。
- ・自分は家族会員を 8 年やっていましたが、今年正会員になりました。
- ・今期親クラブの築地 LC は、マイナス 20 人でした。
- ・合併の前に、一人ひとりがいかにして辞めないようにするかを考えなければならぬと思います。

- ・その点、仕事を与えられると辞めたくなくなるというのがあります。新入会員には仕事を与えることが重要だと思います。
- ・私のクラブは、深川 LC と仲良くやっています。

#### 【小方 L】

- ・合併を見据えるのであれば、何かをクラブ合同で実施することを進めていったほうがよいと思います。
- ・私のクラブでは、新入会員が増えたので、クラブ活性化委員会というのを作りました。
- ・八王子南ロータリーから聞いた話では、新入会員も多いですが、先輩との温度差があって辞めていく人も多くいたようです。そこで、クラブで地区の駅伝に参加して、メンバーの一体感を出すようにしたら、退会者がいなくなったとのことでした。
- ・八王子いちょう LC から、2 チームが駅伝に参加することにしました。
- ・例えば駅伝など、メンバー少ないクラブどうして人を出し合って参加するなどして、共通の目標をもつといいのではないのでしょうか。

#### 【篠 L】

- ・合併するには、メンバーの少なさというの必要なのではないのでしょうか。
- ・その他、地域的に同一の範疇におさまっている、アクティビティを一緒にしている、親子関係にあるなど、ある程度は合併クラブどうしの共通項が必要だと思います。
- ・合併クラブの人数差が大きいと、合併ではなく転籍になる傾向もあるのではないのでしょうか。
- ・直近では板橋 LC が解散してしまいました。
- ・人数の減少を止めるには合併が大きな手段だと思います。
- ・ここのところ解散クラブが増えているところで、合併というスキームに目をつけたのは大きな一歩だと思います。
- ・11 月 30 日のシンポジウムでは、合併問題について大きな声でご披露いただければと思います。

#### 【高桑委員長】

- ・1 年間で結果を出すことは難しいかもしれませんが必ず定着すると思います。ノウハウを聞かれたときに、すぐ答えられるようになるのが重要だと思います。

#### (3) HQ 会議について

高桑委員長が議事録に沿って説明した。

(4) 京橋八重洲 LC の例会訪問について (10月4日)

訪問者を、以下の7名に決定した。

高桑委員長、小松副委員長、小方副委員長、松井副委員長、西脇 L、寺垣 L、林副幹事

(5) セントラル代官山 LC の例会訪問について (10月18日 18時)

訪問者を、以下の5名に決定した。

高桑委員長、小方副委員長、小松副委員長、西脇 L、中村 L

7. 次回委員会について

11月7日 15時30分から

(10月は委員会不開催)

8. 11月30日のシンポジウムについて

欠席者：田中真作 L (早退)

シンポジウム後の懇親会を100名規模で行うことを計画。

シンポジウムに出られない方も懇親会だけでも声をかけていただきたい。

9. 楽しい懇親会について

寺垣 L から、懇親会の場所について案内があった。

10. 初参加の方のご挨拶

**【松井副委員長】**

- ・今期晴海 LC の幹事をしています。
- ・家族会員として7年在籍しており、今年始めて正会員になりました。
- ・今までの経験をもとに一生懸命させていただきたいと思います。

**【小林 L】**

- ・東京石泉 LC 所属です。
- ・よくわからないところも多いので、いろいろとお教えいただければと思います。

**【中村 L】**

- ・八王子陵東 LC 所属です。今期で13年目になりました。
- ・昨年は会員増強委員会でご一緒した方も多くいます。
- ・今年も微力ながらよろしく願います。

**【林副幹事】**

- ・東京ヒルズ LC 所属です。



- ・今年も一年間よろしくおねがいします。

#### 1 1. その他

- ・12月3日に忘年会を行うので必ずご参加いただきたい。
- ・6月に大打ち上げ会を予定しているので、そちらも必ず参加いただきたい。

#### 1 2. 閉会の挨拶

##### 【松井副委員長】

- ・お疲れ様でした。
- ・懇親会でも盛り上げて行きましょう。

以上